LC-505TA-H L型取付時の事前チェック項目

設置の前に、各項目をご確認いただき、ご検討ください。
製品には面付けストライクが付属で同梱されています。
また、オプションの埋め込みストライクを使うことで、細い框への設置が可能です。
※埋め込みストライクはオプションですので、別途お買い求めください。
埋め込みストライクを使用するときには、扉の加工と枠へのストライクの掘り込み加工が必要になりますので、ご注意ください。
扉に取り付け穴38㎜の加工が必要になります。ガラス入りの扉に設置の際にはガラスに干渉しないかをご確認ください。※詳しくは裏面の断面図をご参照ください。

埋め込みストライクはオプションで、枠への堀込加工が必要です

面付けストライクの場合

扉を閉じた状態で、90mmの取付スペースと枠幅40mmが必要です。

位置調整は専用の治具で可能ですが、ちょうどの位置になるため、

多少の余裕を持たせてご調整ください。

埋め込みストライクの場合

扉を閉じた状態で、取付スペースとして最低58mmの幅が必要です。

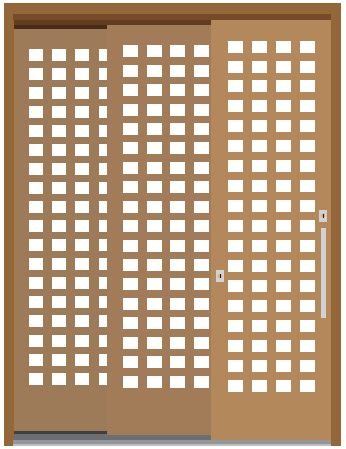
また、扉面からストライクまで35mmの距離があるため、

埋め込み加工が可能な枠寸法をご確認ください。

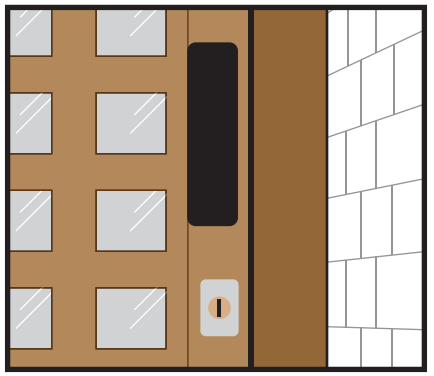
※付属の調整治具はご使用いただけません。

注意事項としてガラスへの干渉がないかを確認の上、穴あけ加工を行ってください

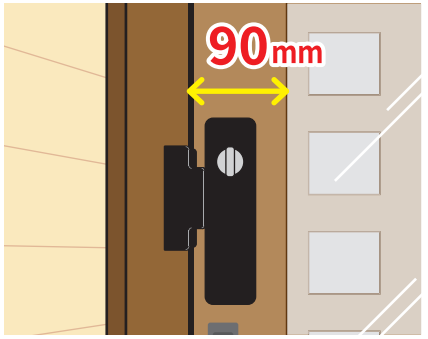
〈 扉イメージ 〉

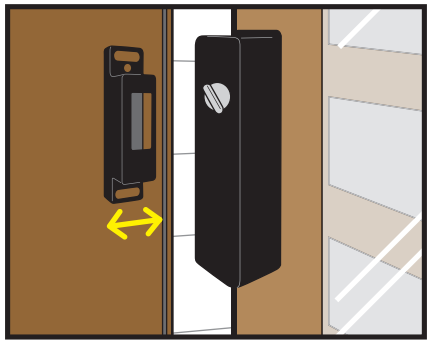


外側設置

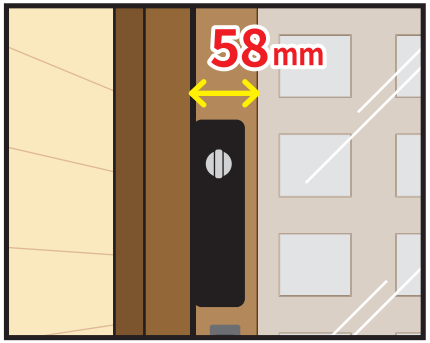


内側設置（面付けストライク）



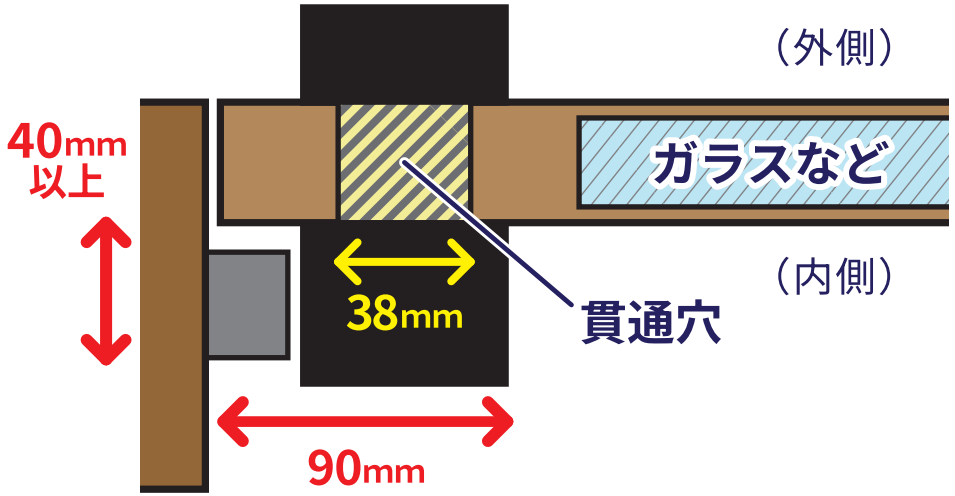
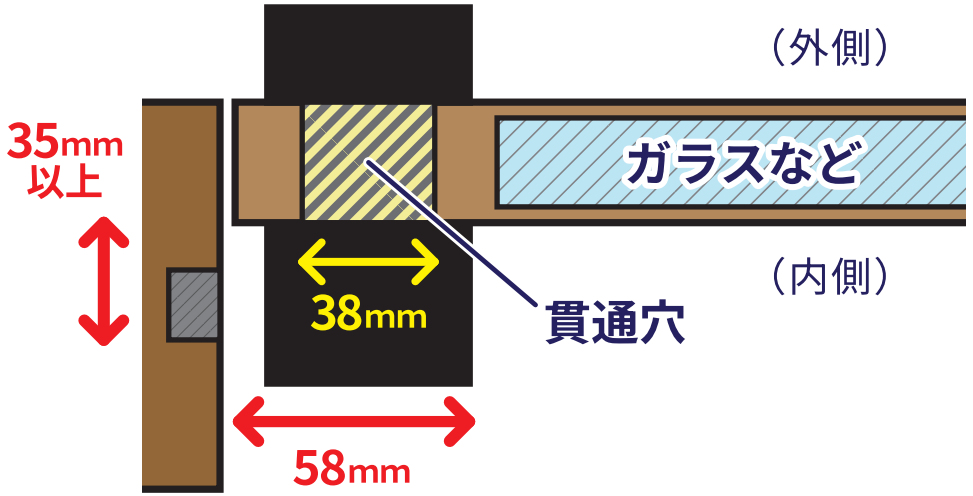


内側設置（埋め込みストライク）



〈 設置 断面図 〉

面付けストライク使用時



埋め込みストライク使用時